神戸新聞 2017年09月21日 木曜日 面名 北播W １３ 20ページ

離乳食やおむつ替え体験

三木北高3年生「母は大変」

おむつ替えを体験する生徒＝三木北高

三木北高校（三木市志染町青山6）で学校設定科目「保育と環境」を受ける3年生7人が20日、「赤ちゃん先生プロジェクト」全4回の3回目として7カ月～3歳の乳幼児5人を迎え、おむつ替えなどを体験した。

子育て中の母親の就労支援に取り組む団体「ママの働き方応援隊北播磨校」（小野市）の母親らが講師。生徒たちは5月に妊娠や出産の話を聞き、6月には抱っこひもやベビーカーを使って育児体験をしていた。

この日は、スプーンを使って離乳食を与えたり、タオルの上でおむつを替えたり。生徒たちは「子育てで一番大変なことは」「静かにしないといけない場所で騒がれた時の気分は」などと質問した。

初めて離乳食をあげたという稲垣幸那さん(17)は「泣きやんで食べてくれたのでほっとした。お母さんの大変さが分かった」と話していた。（大島光貴）

いっしょに読もう

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名 前 【　　】

① 三木北高校で、何という科目の授業が行われましたか？

「　　」という科目の

「　　」プロジェクト

② 今回の授業で生徒のみなさんは、どんな体験をしましたか？

③ 「離乳食(りにゅうしょく)」という言葉がありますが、赤ちゃんがどんな時期に食べるどんな食べ物か、想像して書いてみましょう。

NIEワークシート／小学中学年～中学生／総合、技術家庭、朝NIE